



F-Release

エフ・リリース
NPO法人 ふじ環境倶楽部 情報誌
VOL. 48 2006. 7.3 発行

NPO法人 ふじ環境倶楽部は、市民・企業・行政のパートナーシップを基本としながら、

- 富士地域の自然及び社会的資源の掘り起こし、磨き上げ
- 地域資源を活用したまちづくり計画の策定、まちづくり活動の実践
- 市民団体相互のネットワークの構築 等を通じて、市民がこの地域で誇りを持って働き、暮らしていける「資源循環・環境共生型のまちづくり」を目指して、楽しく、ゆっくり、着実に歩んでいます。(平成12年11月9日 法人設立) 〒417-0815 富士市増川19-1

TEL.0545-38-0088 FAX.0545-39-0057

E-mail: info@adism.com URL: http://www.fujikankyo.org

●7月1日(土) 8:30~16:00 日本一の富士山で、豊かな湧水を育む森づくり(下草刈り体験ワークショップ) & 昼休みを利用して平成18年度定期総会を開催しました。

今年は、早くから会員ほか皆さまに呼びかけたので目標どおり約30名の参加者があり、梅雨空の中、心配された雨も降らず昨年刈り残し伸びきった下草も綺麗さっぱり刈ることが出来ました。



●浅井隊長率いる「紙・バンドえ〜ど隊」の今年度事業として、「ねんりんピック静岡2006水泳交流大会」参加選手への記念品作成業務を富士市(生きがい福祉課)より受託しました。

主な業務は、ねんりんピック静岡2006水泳交流大会に参加する選手への「おもてなし」の一環として、歓迎の意として富士市の紹介を兼ねた手作り記念品の市民参加作製企画調整です。すでに材料手配や公民館バンド手芸講座への「ふくろう」作製依頼・その他「ひよっとこの会(植田産業従業員中心の有志プロ集団)」への「かぐや姫」作製発注調整等の作業を終えています。

9月初旬を目途に「ふくろう」「かぐや姫」の袋詰め600セット作業を市老人クラブの悠容クラブにコーディネートする作業が残っています。

2006年(平成18年)6月30日(金曜日)

富

ねんりんピック水泳交流大会でおもてなし 紙バンド使い記念品

ふくろうとかぐや姫を制作

ことし十月の「第19回全国健康福祉祭」静岡大会(ねんりんピック静岡2006)で、水泳交流大会の会場となる富士市は、全国から参加する選手たちへの「おもてなし」として、地場産品の紙バンドを使った記念品づくりを市民の協力を得ながら始めた。

制作される記念品は、「ふくろう」と「かぐや姫」の二種類、とりわけ「ふくろう」には不老、福老、不苦勞の意味を込めているという。

「ふくろう」を富士北、富士見台、富士駅前、元

製品を使った作品を見てもらうことで、紙のまち・富士市をアピールしようと、市実行委員会が企画した。

また、制作された記念品は、市悠容クラブのメンバーが袋詰めをする事になっており、多くの人たちの真心を込めて「おもてなし」の品が用意される。

富士北公民館で行われた「ふくろう」の制作作業には、講座の受講生十七人が参加。講師の田畑房子さんの指導のもと約二百個を作り上げた。

教室生たちは、「喜んでもらえるといいね」と話し合いながら、一つ一つの工程を互いに確認しあい、丁寧に作業を進めていた。



街の話題



おもてなしの心を込めて作品づくり

富士市

記念品づくり
「ふくろう」
「かぐや姫」